

# 3年目に入った議会報告会

高田の雁木通りプラザで14日、市議会主催の議会報告会が開催されました。議員や議会事務局のスタッフを入れると50人ほどの参加です。議会関係者以外の市民のみなさんの参加は20数人と少なかつたですね。

約1時間20分ほどの間に10人ほどの方々が発言されました。トップは昭和町のYさん、「行政側の答弁で、『介護給付対象に関する国の基準が当市の実情とかけ離れている』というのがあったが、国の基準から一歩踏み出したものだ」と評価している。みなさんはどう評価しているのか」と質問しました。また、直江津のMさんは、「行政

# 議会のあり方で厳しい注文



組織の改編が行われたが、観光部門が弱くなった。組織改編については1年を待たずに第一四半期からビジネスとチェックを入れてほしい」と注文。その後発言でも、「請願審査ではしっかりと討論を」「議会基本条例の策定は当初から市民参画で」などの指摘がありました。

「直江の津」ではなく「直江津」という強い要望がある。「地域協議会では『直江津』という意見書を出して26日までは回答をもらえないことになっていて。回答次第では次の意見書も出したい」と発言しました。今後の動きに注目です。開会前、ある町内会長さんから「案内をもらったから参加したが、駐車場が有料とはおかしい」と議会側に疑問の声が寄せられました。各派代表者会議で改善を求めます。

5月20日の臨時議会の様子は次号でお知らせいたします。

## 平和のために

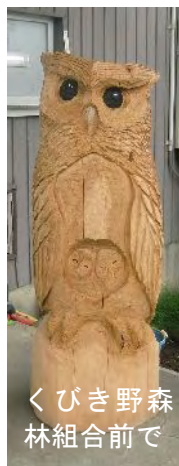
### 勇気の心を

上越九条の会は15日、リージョンプラザで発足5周年を記念して「歌と講演のつどい」を行いました。

最初に、全国の九条の会で愛と平和の歌を歌い続けている佐藤真子さんが荒木栄の「わが母のうた」、石川啄木の歌に作家の新井満が曲をつけた「ふるさと」の山に向かい「などを熱唱しました。

講演は東京大空襲の記録で有名な作家の早乙女勝元さん。「憲法九条の伝書鳩に」と題して戦争体験や九条とのかかわりを語りました。早乙女さんは講演の最後で短い詩を朗読、聴衆に大きな感動を与えました。

平和のために  
私にもできることがある  
平和について学ぶこと  
平和について語りかけること  
平和のために歩くこと  
平和の仲間を増やすこと  
平和のために  
勇気の心を  
いつもいつも……  
平和への思いを新たに  
した、素敵なつどいでした。



くびき野森林組合前で



「一本の鉛筆」を歌う佐藤真子さん



講演する早乙女さん

## 日本共産党上越市議員団ニュース

No. 234 2010年5月23日

- |     |        |          |          |
|-----|--------|----------|----------|
| 連絡先 | 橋爪 法一  | 548-3628 | (吉川区代石)  |
|     | 樋口 良子  | 544-6802 | (中門前3)   |
|     | 上野 公悦  | 530-2203 | (頸城区中柳町) |
|     | 平良木 哲也 | 525-9096 | (上中田)    |

## 市内各地でクリーン活動 市民のボランティアで

市生活環境課の呼びかけによる全市クリーン活動がこのほど、各町内会単位で行われました。

平良木議員も参加した地元上中田では、9日の早朝から、世帯の半数に当たる94名の参加者が、道路の清掃や植え込みの草

取りなどを行いました。この町内では、参加者が年々増えています。

市民の皆さんのこうした意識の高まりが、市内の美化に大きな力を発揮しています。行政と市民が車の両輪となってまちづくりを進めているよい例です。

